



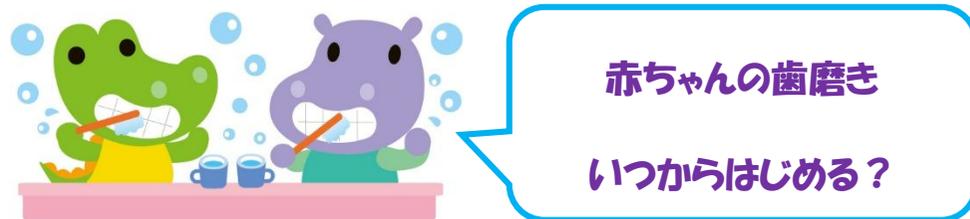
みなみだよい 6月号

R7. 5. 29 坂上

梅雨が近づいてきましたね。じめじめした梅雨から夏にかけては、食中毒が発生しやすい時期です。食中毒になる細菌が活動しやすい湿度と気温がそろっているからです。食中毒になると下痢・嘔吐・腹痛などの症状を起こしますが、0・1・2歳の頃はけいれんを起こしたり、意識がなくなったりすることも！重症化しやすいので、調理する時は必ず手を洗い、新鮮な食材を使いましょう。

<6月の予定>

月	火	水	木	金
2	3	4	5 発育測定	6
9	10	11	12 6月生まれのお友だち お誕生日カードを作りましょう！	13
16	17	18	19 ふれあい遊び 10:30~	20
23	24	25	26 乳児園で遊びましょう！ 10:00~ 11:00	27
30				



赤ちゃんの歯磨き
いつからはじめる？

歯磨きは**乳歯が生えた段階**ではじめましょう。歯が1~2本のうちは歯磨きの感覚に慣れるためにガーゼを使ってぬぐうように磨くところからはじめ、ある程度本数が増えてきたら歯ブラシに移行すると良いでしょう。

生えだての乳歯はミルクや離乳食の食べかすなど、虫歯の危険が多くあります。乳歯はいつか永久歯に生え変わるから…と歯磨きをおろそかにしてしまうと赤ちゃんが虫歯で痛い思いををするだけでなく、口の中で虫歯の原因菌が増えてしまいます。虫歯の原因菌が一度増えてしまうと、**永久歯も虫歯になりやすくなったり、歯の生え方にも影響を与えてしまう**など様々なリスクが発生します。

乳歯の段階からしっかり歯磨きを行い、虫歯にさせないことは赤ちゃんの健やかな成長にとって必要不可欠なのだと意識しましょう。

赤ちゃんが歯磨きを嫌がる場合のやり方は？

★遊びの中で教える・口の中を鏡で見せる

歯磨きにちなんだ絵本や歌で親しみを持たせたり、手鏡で自分の口の中を見せながら「○○ちゃんの口の中にバイキンさんがいるよ。歯ブラシでやっつけようね！」などと声掛けをするなど工夫をしてみましょう。お母さんやきょうだいが歯磨きをしている姿を見せてもいいかもしれませんね。

★歯磨きジェルを使ってみる

6カ月頃から使えるフルーツ味などの赤ちゃん用の歯磨きジェルを使うのもひとつの方法です。子どもが好む味付けがされているため、歯ブラシを嫌がらずに口に入れてくれることもあります。歯磨きができたらよくほめてあげて忘れずに。

